

平成28年12月24日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 東京都立科学技術高等学校 岡本悠太
2. 講師氏名: Dr. Robert J. THOMSON
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成28年12月14日(水) 13:00 ~ 14:30
5. 参加生徒: 1年生 6人、 2年生 16人、 3年生 2人 (合計 24人)
備考: _____
6. 講演題目: (英文) Culture as a Science

(和文) インターネットにおける対人行動戦略の多様性とその原因ー社会生態学的アプローチ
7. 講演概要:
自身の生い立ち、出身国の紹介。スケートボードでの世界一周について。
SNSにおける自己アピール行動の仕方が社会によって異なる理由を、関係流動性(対人関係における選択肢の多さ、友人関係の切り替えのしやすさ)という概念を用いて数量的に解明。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 75分 質疑応答時間 15分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
本人による日本語解説
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講演者から事前に送られた Abstract を使用
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: なし